



# 小金井 2018.6/1 No.482 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184  
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！ 起こせます！  
あなたの想いを！  
見つけよう！ 僕・私。  
仲間へのメッセージを。  
この場所で！



## 野川調節池の田んぼ、ご存じですか？

### 野川で自然再生事業を行う「野川自然の会」が10周年を迎えました

#### 「野川自然の会」ができるまで

人々に愛されている野川。そこで自然再生事業が行われているのをご存じですか？

過去に損なわれた生態系その他の自然環境を取り戻すことを目的とした自然再生推進法が平成15年1月に施行されました。以来、日本全国各地で現在25の自然再生協議会が設置され、その12番目として平成17年3月に「野川第一・第二調節池地区自然再生協議会」が東京都北多摩南部建設事務所主催で設置されました。

かつて小金井市の野川沿いは田んぼが広がり、国分寺崖線の湧水や森林等により湿地や植生帯など多様な自然環境が広がっていました。

しかし、田んぼがなくなり、野川の流量や周辺の緑が減少し、周囲も市街化されるなど、環境が大きく変化しました。それにより多くの動植物がいなくなり、人と自然のふれあい、人同士のふれあいも薄れてきました。

そのような中、野川第一・第二調節池及びその周辺の河川環境の再生をめざして、野川において自然再生事業が始まりました。

「野川第一・第二調節池地区自然再生協議会」では、「自然再生全体構想」を作成し、どのように自然環境を保全し湿地などを再生・創出していくかを話し合い、かつての豊かな水環境を取り戻そうと、調節池に田んぼ・湿地深池・水路・ため池などが作られました。

そして、その自然再生事業の実現と維持管理ならびに市民と自然のふれあい活動を進めることを目的に、平成19年に「野川自然の会」が設立されました。

#### 「野川自然の会」の活動

##### 1 【ふれあい活動】

ふれあい活動として毎年5月に田植え、9月に稲刈り、脱穀・唐箕、11月に収穫祭を行い、市民の皆さんが自然にふれあう場を提供しています。

##### 2 【モニタリング】

モニタリング部会を設置し、動物・野鳥・昆虫・水生生物・水の5つのグループで定期的に観察・記録しています。

- ・植物グループ：年に数回第一調節池を対象にどのような植物があるか調べ、外来植物の駆除も行っています。



- ・野鳥グループ：毎月第二・第一調節池と周辺の野川の野鳥観察を行っています。
- ・昆虫グループ：年に数回、第一調節池でチョウ・ガ・バッタ類、トンボ類など多くの昆虫の観察を行っています。
- ・水生生物グループ：年4回（四季）田んぼや湿地、野川やどじょう池などの水生生物を調べています。
- ・水グループ：毎月田んぼや湿地の水質や地下水の水位などを計測しています。

#### 3 【田んぼ】

田んぼ部会を設置し、「とんぼたんぼ」という名称で親しまれています。田んぼに植える苗づくりや植えた稲の世話、畦道や水路の補修・掃除など、1年を通じて活動を行っています。設立当時は1枚だった田んぼも、平成28年に2枚となり、仲間と協力して充実した稲づくりをしています。

野川にお出かけしたときは、田んぼをのぞいてみてはいかがでしょうか。

【昨年の田植え風景】



「野川自然の会」は昨年10周年を迎えました。当初田んぼやモニタリングにはほとんど素人な集団でしたが、仲間うちの数少ないその道のプロに導かれ、これまで活動してこれました。毎年100名以上の市民の皆さんを迎え、田植え、稲刈り、脱穀、唐箕、収穫祭を行っています。特に子供をつれた若い家族の参加が多く、皆さんと楽しんでいます。

「野川自然の会」では、いつでも会員を募集しています。ご一緒に活動される方、お待ちしております。また、今年は田植えは終わりましたが、夏に稲刈り、脱穀・唐箕を行い、秋には収穫祭で今年取れたお米を皆さんと共に楽しみたいと思いますので、奮ってご参加ください。

(HPアドレス：nogawashizennokai.jimdo.com)

「野川自然の会」代表 鈴木 寛さん

## 第31回 東センターまつり 7月6日(金)～8日(日)

東分館の利用者が年に一度一堂に会し、日頃の活動成果を発表しあうなど交流と親睦を深めるため、下記の日程で開催します。皆さん、お気軽にお越しください。

とき・内容

▷7月6日(金)

作品展示 午後1時～5時

(絵画、絵手紙、つる細工、水墨画、書道、羊毛作品、版画、手工芸、ハワイアンキルト、写真など)

風流江戸芸「かっぽれ」公演 午後1時～2時

▷7月7日(土)

作品展示 午前9時～午後5時

イベント 午後12時30分～5時30分

(琉球舞踊、古楽合奏、室内楽、ギター演奏、インドネシア舞踊・ガムラン演奏、歌と三線)

模擬店 午前10時～午後3時頃

お茶席、囲碁コーナー、健康コーナー、リサイクル図書

▷7月8日(日)

作品展示 午前9時～午後3時30分

模擬店 午前10時～午後3時頃

邦楽発表会 午前10時～午後3時頃

(カラオケ、民謡、合唱、舞踊・詩吟)

図書館イベント 午前10時～11時

ダンス・ダンス・ダンス 午後1時30分～6時

(フラダンス、フォークダンス、社交ダンス)

【特別イベント】

『沖政一志 文化琴ライブ！～若き奏者の熱き演奏～』

とき 7月8日(日) 正午～午後1時

会場 東センター2階 学習室A・B

出演 沖政一志さん  
(文化琴奏者)

定員 60人(当日先着順)

参加費 無料

問合先 公民館東分館  
(☎042-384-4422)



沖政一志さん



### 月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集!

●「心に残った一冊・名画・音楽」

あなたのおきのお薦めを想い出や感想と共に掲載してみませんか?

●「世界の中の小金井」

海外出身の皆さんが住んでみてわかった小金井の魅力や、母国の魅力を教えてください。

●「私のさんぽ道」 ●「こがねい旬菜」

月刊こうみんかん・公民館主催講座への感想もお待ちしております。

問合先 公民館本館(〒184-0004 小金井市本町2-15-11 ☎042-383-1184 FAX042-387-1226  
✉k020499@koganei-shi.jp)

## 成人学校

### 「怪談の系譜～平安・江戸・明治～」 東分館

人はなぜ、怖い話や不思議な物語に魅かれるのでしょうか。『遠野物語』の研究者として高名な石井正己さんに、怪談の歴史的背景と魅力をうかがいます。

回	日程	内容
1	7/4(水)	『今昔物語集』(平安時代)
2	7/11(水)	『雨月物語』(江戸時代)
3	7/25(水)	『遠野物語』(明治時代)

※時間はいずれも午前10時～11時45分

ところ 公民館東分館 集会室A・B

講師 石井正己さん(東京学芸大学教授)

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 40人(申込順)

参加費 無料

その他 保育あり(2歳以上未就学児6人まで。要事前申込)

申込 6月4日(月)から電話または直接、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

## 多文化共生講座

### 「インドネシアとタイ王国の文化 ～学び交流し地域共生を考える～」 東分館

在住外国人講師に自国文化の紹介と、日本での生活で良かったこと、困ったことなどをお話ししていただきます。3回目は、講義のあとに交流懇談会を行います。

回	日程	内容	講師
1	6/14(木)	インドネシア文化の紹介と日本での話、舞踊披露	ティニ・コドラットさん(インドネシア語講師・舞踊家)
2	6/21(木)	タイ王国の紹介と日本での生活	中島マリリンさん(タイ語講師)
3	6/28(木)	地域で外国人や外国文化と共生するには?	ティニ・コドラットさん

※時間はいずれも午前10時～正午

ところ 公民館東分館 集会室A・B

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 30人(申込順)

参加費 無料

申込 電話または直接、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

## ITサポートセンター こがねいパソコン相談室

ITサポートセンターこがねい運営協議会のボランティアスタッフの協力を得て、パソコンに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

開催時間 毎週日曜日と水曜日の午後1時～3時

開催場所 公民館本館・貫井南分館・東分館・緑分館・貫井北分館

費用 無料 対象 市内在住・在勤・在学の方

問合先 公民館本館(☎042-383-1184)

## 市民講座

「他人事ではない!!」

「誰にでも起こりうる貧困生活!」 緑分館

住む場所があり、お腹いっぱい食べられ、安心して眠れるところがある。そんな当たり前だった生活が脅かされるのを知っていましたか? 子どもの貧困問題、非正規労働者の低賃金問題など、他人事と思っていた問題が、じつは自分に降りかかってくるかもしれません。そうならないためにも、一度話を聞いてみませんか?

回	日程	内容
1	6/24(日)	住まいの貧困から見える現代社会
2	7/15(日)	健康で文化的な最低限度の生活とは?

※時間はいずれも午前10時～正午

ところ 公民館緑分館 2階学習室  
講師 稲葉剛さん (立教大学大学院特任准教授)  
対象 市内在住・在勤・在学の方  
定員 70人 (申込順) 参加費 無料  
申込 6月1日(金)から電話または直接、公民館緑分館 (☎042-387-7301)へ。

## 子ども体験講座

「野川の生きもの観察」 緑分館

野川にはどんな魚や虫がすんでいるか知っていますか。川の中に入って野川の生き物たちを観察します。

ぜひ、親子でご参加ください。

とき 7月14日(土) 午前9時30分～11時30分  
集合 西之台会館前  
講師 武部令さん、<sup>かりの</sup>鎗野登美子さん  
(いずれも森林インストラクター)  
対象 市内在住・在学の小学生と保護者  
(小学校2年生以下は保護者同伴)  
定員 25人 (申込順)  
参加費 無料  
その他 濡れてもいい服装、靴 (ビーチサンダル不可) でご参加ください。  
申込 6月18日(月)から電話または直接、公民館緑分館 (☎042-387-7301)へ。



## 国際交流イベント報告

「モルドバ共和国って?」 (緑分館)

実施 2月17・24日、3月3・10日(全4回)

2月17日から3月10日までの全4回にわたり、モルドバ共和国についての講座を実施しました。当初、参加申込をされた方から「モルドバ共和国って、どこにあるの?」と聞かれるくらい、まだ日本では知名度が低い国です。しかし、今後、ソムリエの教科書に世界で初めてワインが作られた国はモルドバ共和国だと記載されることが決まっているため、お店などで見かけるようになるかもしれません。今回の講座でもモルドバ共和国のワインの試飲も含めて、モルドバ共和国について知ってもらいました。

2月17日は、モルドバ共和国のブマコフ・ヴァシレ特命全権大使に来ていただき、モルドバ共和国のことについて説明をしていただきました。



当日は、西岡市長と山本前教育長も参加し、ブマコフ大使と一緒に記念撮影をしました。

講座では、モルドバ共和国の世界で一番大きいワインセラーやソムリエの方からモルドバ共和国のワインの説明を聞きながら味や風味を味わいました。

2月24日は、グラデュン・アンジェラさんにモルドバ共和国の料理として、ザアマスプ・白いんげんとトマト煮・グリーンピースサラダを作りました。

3月3日と10日は、川崎アネッタさんに講師を務めていただきました。3日はモルドバ共和国で行われているマルツイショールというお祭りで使われる赤と白で作った人形等の小物を作りました。10日は、モルドバ共和国の観光案内をしたあとに、モルドバ共和国でお客をおもてなしする作法として、丸いパンを焼き、パンの真ん中に塩を置いて、パンに塩をつけて食べる習わしを体験しました。参加者からは、「モルドバ共和国について興味がわいた。いつか行ってみたい。」という声をいただきました。今年度も国際交流イベントを行いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

## 第525回 市民映画会 「しあわせのパン」

(2012年、三島有紀子監督、114分)

東京から北海道の洞爺湖<sup>とうやこ</sup>に移り住み、小さなオーベルジェ式のパンカフェを営む夫婦とそこに訪れる客たちの触れ合いを描く、人と人との繋がりを大切にした作品です。

出演：原田知世、大泉洋、平岡祐太、森カンナ、八木祐樹、渡辺美佐子、中村嘉律雄 ほか

とき 6月16日(土)

① 午前10時30分～ ② 午後3時30分～

ところ 公民館貫井北分館学習室A、B

入場 無料(当日直接会場で先着70人)  
いずれも30分前開場

問合せ 公民館本館 (☎042-383-1184)

## ◆ 6月の公民館主催事業募集情報 ◆

公民館主催事業の詳細は、各公民館問合せのほか、市報、月刊こうみんかん、公民館窓口チラシなどにてご覧ください。

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
		☆第31回東センターまつり ☆成人学校「怪談の系譜～平安・江戸・明治～」 ☆多文化共生講座「インドネシアとタイ王国の文化～学び交流し地域共生を考える」	☆市民講座「他人事ではない！誰にでも起こりうる貧困生活！」 ☆子ども体験講座「野川の生きもの観察」	

### 月刊こうみんかん 市民投稿コーナー

市内の話題を募集しています。

### 私の散歩道

天気も良いし小金井公園を端から端まで歩いたら何歩くらいだろうか、思いついたのは桜の時期が過ぎてからのことです。お花見やお祭りが行われ賑わう小金井公園をよく知る人は多いと思いますが、平日の風景を知っている方はどれくらいいるでしょう。長く小金井公園の近くに住んでいますが大きな公園であるのにとっても静かであるのがこの公園の魅力の一つだと思っています。木立の中、フルートや尺八、三味線の練習をしている人もいるのも趣があって良いものです。

普段から散歩を億劫がる飼犬と一緒に行く？と尋ねてみましたが、遠出を察知したのかそばを向かれたので一人できままに歩くことにしました。

昨今、公園内で立ち止まって手にしたスマホをのぞき込んでいる人が多いのは、流行りのゲームをしているそうですね。若い人だけではなく年配者にも人気だとか。

新緑あふれる公園内はとても気持ちがよくて、風にそよぐ藤棚の脇を歩き、たても園の前を通り過ぎ、子洪のはしゃぎ声がする遊具エリアをひたすら歩きました。芝の上を裸足で駆けたらきっと気持ちがいいだろうなと思いつき腕を振って歩いてると一番奥にある大きな樹までたどり着きました。

くると振り返って今度は別の道へ、気の向くままです。

もちろん途中で公園内にたくさん設置されているベンチで休憩も取りました、水分補給は大事ですね。

活気あふれるテニスコートを横目に息を切らさない程度に歩くと再び遊具エリアに戻りました。体育館を通り過ぎると公園の正門には大きな花壇があり季節折々の花が咲いているので普段の散歩の折り返し点にすることが多い場所です、

今はチューリップがきれいに咲いていました。写真に撮ったりスケッチをしたらとても良い場所だと思います。

ランニングをしている人が横を風のように走っていくのを見送りながらゆっくり歩きました。

帰宅して万歩計を確認すると往路復路合わせて約4000歩近くありました。たまの運動としてはまずまずの成果じゃないでしょうか。  
(市民投稿：桜町の散歩人)

### 講座体験 そば打ち・奮闘記

「男のいきいきセカンドライフ講座」(東分館)  
実施 1月13・27日、2月10日(全3回)

もともと私は技術屋で物作りが好きなので、そば打ちもやってみたくて時々思っていた。そこで今回、東分館主催の「男のいきいきセカンドライフ講座」に参加した。

講師の稲葉泰子さんは、そば打ち名人だけでなく群馬県邑楽町で、公民館の原型ともいえる「邑楽あいあいセンター」での地域活動や、近隣のガバ沼の環境保全を積極的に行っている方であることも参加の理由だった。

1月27日、東分館で10人を超える参加者と、実際に各自そば打ちを体験した。この時使った道具と材料は、邑楽町から車で運んでいただいたものだ。感謝でいっぱい。



そば打ちの時間は約2時間。大まかな手順は、粉と水を混ぜ合わせ、こねていく。先生はいとも簡単に仕上げている。この段階でそばを作る人の魂が入るとの説明あり。実際にやってみると、ヒビが入ったりポロポロと崩れたり大変であった。

さらに足踏み10回。これも大変な作業、汗が噴き出す。その後、のし棒で50センチ角に伸ばし、2ミリ程度の太さに切っていく。これが難しく、まるでうどん並みの断面となる。普通2分くらいで茹であがるそうだが、太かったせいか7、8分もかかって食べられるようになった。こんな状況で、初めてのそば打ちが悪戦苦闘の2時間。でも、とても面白かった！



学習の成果を家で試してみたくなり、浅草の合羽橋でのし棒と包丁を購入。2月10日には講座で地域活動の実態を知るために邑楽町を訪問、その際に特産品のそば粉、つなぎ粉(小麦粉)を購入した。今まで4回の挑戦で、茹で時間も4分まで短縮でき、やっと家族であれば提供できるようになった。まだまだ挑戦あるのみ。しかし楽しい!!

(市民投稿：菅沼七三雄)